

超耐久・低汚染一液水性セラミックシリコン樹脂塗料

ホルムアルデヒド  
放散等級 F☆☆☆☆

水性

耐候形1種

# セラミックシリコン<sup>®</sup>

CERAMIC SILICONE シリーズ



超耐久  
低汚染

いつまでも美しいままに・・・

水性セラミックシリコン樹脂塗料がそれをかなえます

# 環境に優しく、耐久性の高いセラミックシリコン樹脂系塗料が、建物の外壁を強固に保護します。

CERAMISILICONE

超耐久・低汚染一液水性セラミックシリコン樹脂塗料

## 水性セラミックシリコン® 水性弾性セラミックシリコン®

水性セラミシリコンは、超耐久性コーティング材として注目されているシリコン系樹脂にセラミック成分を複合化したセラミックシリコン樹脂をバインダーとしているため、シロキサン結合による強靱な架橋塗膜を形成します。従来の水性塗料と比べ格段に優れた耐久性と低汚染機能により、長期に亘って壁面を美しく維持することができます。

弾性タイプには水性弾性セラミシリコンがあります。

### 特長

#### 超耐久性

シロキサン結合を持つ架橋塗膜は、紫外線、湿気などのポリマー劣化要因に対して優れた抵抗性を示し、建物を長期に亘り保護します。

#### 優れた低汚染性

緻密な架橋塗膜は、大気中の粉塵や排気ガスを寄せ付けず、優れた低汚染性を発揮します。

#### 防かび・防藻性

特殊設計により、長期に亘ってかびや藻類などの微生物汚染を防ぎ、衛生的な環境を維持できます。

#### 用途

戸建て住宅、マンションの内外装  
店舗、事務所、工場、倉庫などの内外装  
学校など公共施設の内外装

#### ■ 荷姿

(標準塗坪)

水性セラミプライマー	15kg石油缶(100~150m <sup>2</sup> /缶)
SK水性弾性シーラー (クリアー・ホワイト)	15kg石油缶(115~150m <sup>2</sup> /缶)
水性ソフトサーフSG	16kg石油缶(10~53m <sup>2</sup> /缶)
水性弾性サーフエボ	16kg石油缶(6~7m <sup>2</sup> /缶)
レナフレンド主材	20kg石油缶(7~9m <sup>2</sup> /缶)
レナフレンドローラー用主材	20kg石油缶(8~10m <sup>2</sup> /缶)
水性セラミシリコン	16kg石油缶(45~64m <sup>2</sup> /缶)
(艶有り・半艶・3分艶・艶消し)	4kg缶(11~16m <sup>2</sup> /缶)
水性弾性セラミシリコン	16kg石油缶(45~53m <sup>2</sup> /缶)
(艶有り・半艶・3分艶)	4kg缶(11~16m <sup>2</sup> /缶)

注) 上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承下さい。

#### 安全設計

水性であるため、溶剤中毒や火災の心配もなく、作業環境の向上に役立ちます。

#### 資産価値の向上

従来のアクリル樹脂系塗料や、ポリウレタン樹脂系塗料に比べて耐久性が高いため、ライフサイクルコストが低く、資産価値の向上と大きなコストメリットを生みます。

#### 防水性

(水性弾性セラミシリコン)

主材に弾性系の材料を使用する場合、躯体のひび割れに対し、抜群の追従性を示し、雨水の浸入を防ぎます。

#### 適用下地

コンクリート、セメントモルタル  
PC部材、ALCパネル、スレート板、各種  
サイディングボード、各種旧塗膜(活膜)など

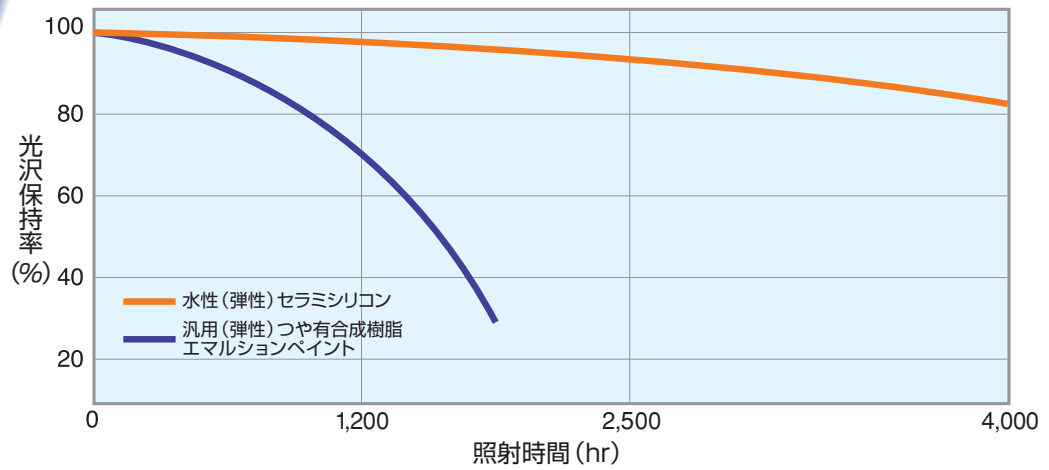
#### ■ 危険情報と安全対策

製品の取り扱いは、それぞれの製品安全データシート (MSDS) に従って下さい。  
特に★印のついている製品は溶剤形の製品であるため、下記の点にご注意下さい。

- 1 引火性液体のため、火気厳禁です。
- 2 有機溶剤中毒のおそれがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクを使用するなどの安全対策を行って下さい。
- 3 施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように、充分注意して下さい。

# 性能

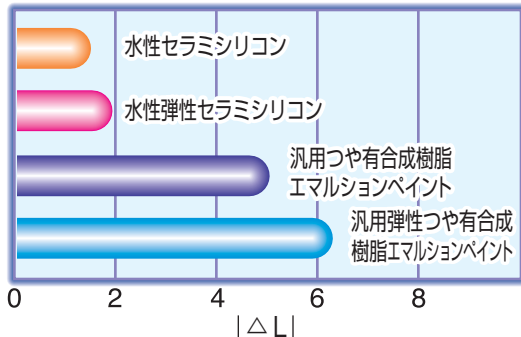
## 促進耐候性試験結果 (キセノンランプ)



水性セラミシリコン、水性弾性セラミシリコンの耐候形については、JIS A 6909の耐候形B法に基づき、当社にて実施した試験結果によるものであり、耐候形の区分によるJISの適用申請は行っていません。  
またJIS A 6909複層仕上塗材の上塗りとして用いる場合は、各製品で認証条件が異なりますので、別途ご相談下さい。

## 促進耐汚染性試験結果 1

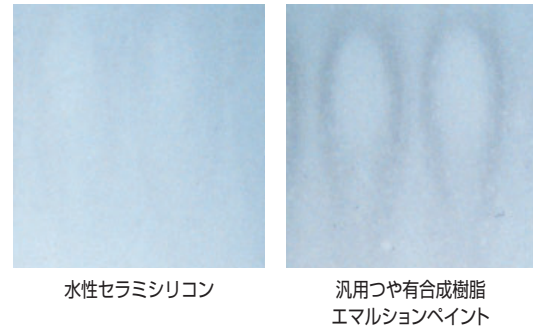
(カーボン水溶液浸漬試験：社内法)



(|ΔL| (明度差) が小さいほど汚れにくいことを意味します。)

## 促進耐汚染性試験結果 2

(雨筋汚染試験：社内法)

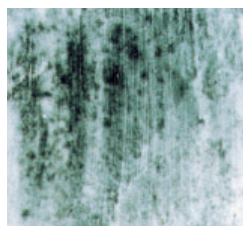


## 耐微生物性試験結果

防かび性試験

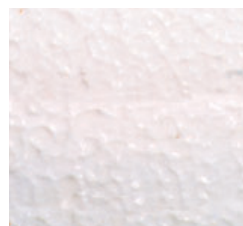


水性セラミシリコン/  
水性弾性セラミシリコン

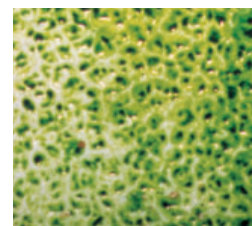


汎用つや有合成樹脂  
エマルジョンペイント

防藻性試験



水性セラミシリコン/  
水性弾性セラミシリコン



汎用つや有合成樹脂  
エマルジョンペイント

## 施工実績



A.CITYタワーズイースト



金塚幼稚園

## ■性能試験成績表

JIS K 5660 つや有合成樹脂  
エマルジョンペイントによる物性試験

## ■性能比較

※評価 優 ◎>○>△>× 劣

試験項目	試験結果*		規定
	水性セラミシリコン	水性セラミシリコン	
容器の中での状態	合格	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。
低温安定性(-5℃)	合格	合格	変質しないものとする。
塗装作業性	合格	合格	2回塗り、はけ塗り塗装作業に支障があつてはならない。
乾燥時間	標準状態	合格	2時間 以下
	5℃	合格	4時間 以下
塗膜の外観	合格	合格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠ぺい率% (白及び淡彩)	97	97	95 以上
鏡面光沢度	82	82	70 以上
耐水性	合格	合格	96時間浸したとき光沢保持率が90%以上で、塗面に異常がないものとする。
耐アルカリ性	合格	合格	7日浸漬したとき光沢保持率が65%以上で、塗面に異常がないものとする。
耐洗浄性	合格	合格	1000回の洗浄に耐えるものとする。
耐湿潤冷熱繰返し性	合格	合格	光沢保持率が80%以上で、湿潤冷熱繰返しに耐えるものとする。
促進耐候性	合格	合格	480時間の試験で光沢保持率60%以上、白亜化の等級は1以下で、色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。
屋外暴露耐候性	合格	合格	12か月の試験で、白亜化の等級は2以下で、割れ・はかれ・影れ及び穴がなく、色とつやの変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。

試験項目	水性セラミシリコン	水性セラミシリコン	汎用つや有合成樹脂エマルジョンペイント	備考	
	セラミシリコン	セラミシリコン	セラミシリコン		
分類	塗料タイプ	水性一液形	水性一液形	水性一液形	
	樹脂組成	セラミックシリコン樹脂	セラミックシリコン樹脂	アクリル系樹脂	
	用途	(内) 外部用	(内) 外部用	外部用	
塗膜物性	耐水性※	◎	◎	△	水浸漬×168時間
	耐アルカリ性※	◎	◎	△	水酸化カルシウム飽和溶液浸漬×168時間
	耐塩水性※	◎	◎	△	3%食塩水×168時間
	促進耐汚染性※	◎	◎	△	カーボン分散液浸漬試験(社内法)
	促進耐候性※	◎	◎	△	キセノンランプ試験
	耐微生物性※	◎	◎	×	かび、藻に対する抵抗性試験

※この試験結果は艶有りのものです。

※この塗膜物性は艶有りのものです。

## ■標準施工仕様

### 新築 : 平滑仕上げ

(20℃、65%RH)

工程	材料	調合(重量比)	所要量(kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	間隔時間(hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
素地(下地)	・下地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下として下さい。 ・付着物は完全に除去し、傷、不陸、目違いなどは補修調整して下さい。							
1	水性セラミプライマー	既調合	0.10~0.15	1	—	2以上	—	ローラー・刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 600~1000ml/分 パターン幅: 25~30cm
2	水性セラミシリコン 清 水	100 0~20	0.25~0.30 —	2	2以上	—	24以上	ローラー・刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 600~1000ml/分 パターン幅: 25~30cm

### 複層塗材 E仕上げ ※下地・下塗りは上記参照

(20℃、65%RH)

工程	材料	調合(重量比)	所要量(kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	間隔時間(hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
2	レナラック主材 清 水	100 0~5	1.3~1.7 —	1~2	2以上	吹出し 24以上 凸部処理 0.5以内	—	タイルガン 口径: 6.5~10mm 圧力: 392~588kPa (4~6kgf/cm <sup>2</sup> )
(3)	プラスチックローラーに塗料用シンナーAを付けて凸部を押さえる				—	24以上	—	—
4	水性セラミシリコン 清 水	100 0~20	0.30~0.35 —	2	2以上	—	24以上	ローラー・刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 800~1000ml/分 パターン幅: 25~30cm

### 防水形複層塗材 E仕上げ ※下地は上記参照

(20℃、65%RH)

工程	材料	調合(重量比)	所要量(kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	間隔時間(hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
1	SK水性弾性シーラークリヤー 清 水	100 0~5	0.10~0.13 —	1	—	2以上	—	ローラー・刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 600~1000ml/分 パターン幅: 25~30cm
2	レナフレンド主材 清 水	100 3~5	1.5~1.8 —	1	—	3以上	—	リシンガン 口径: 4~6mm 圧力: 490~686kPa (5~7kgf/cm <sup>2</sup> )
3	レナフレンド主材 清 水	100 0~2	0.70~0.90 —	1	—	吹出し 18以上 凸部処理 0.5以内	—	タイルガン 口径: 6.5~8mm 圧力: 392~588kPa (4~6kgf/cm <sup>2</sup> )
(4)	プラスチックローラーに塗料用シンナーAを付けて凸部を押さえる				—	18以上	—	—
5	水性弾性セラミシリコン 清 水	100 0~20	0.30~0.35 —	2	2以上	—	24以上	ローラー・刷毛 エアレススプレーガン 吐出量: 800~1000ml/分 パターン幅: 25~30cm

## 塗り替え :SKメンテサーフシステムⅡ:W工法(オール水性型塗装システム)

W-I工法はパターンを変える仕様、W-II工法は下地のパターンを生かす仕様です。(20℃、65%RH)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗 回数	間隔時間 (hr)			備 考	
					工程内	工程間	最終養生		
※3 下地調整	・旧塗膜に脆弱層がある場合は、サンダー及び皮スキ、ケレン棒等を用いて除去し、ミラクフアンドKC-1000で段差修正後、パターンの復元を行って下さい。なお、セメント系の下地調整塗材(ミラクフアンドKC-1000、ミラクフアンドKC-2000、ミラクフアンドKC-3000など)を用いる場合は、下地調整後、水性ミラクシーラーエコなどの下塗材を塗布して下さい。 ・高圧水洗(5~15MPa)にて旧塗膜に付着している塵、ほこり、汚れ等を除去して下さい。								
1	W-I工法 下塗り	水性ソフトサーフSG	100	0.8~1.5	1~2	3以上	6以上	—	M-9ローラー (マステックローラー)
	清 水	2~5	—						
1'	W-II工法 下塗り (注)	水性ソフトサーフSG	100	0.30~1.0	1~2	3以上	3以上	—	W-2(ウール)ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:800~1000ml/分 パターン幅:25~30cm リジック 口径:4~5mm 圧力:392~588kPa (4~6kgf/cm <sup>2</sup> )
	清 水	5~8	—						
2	※9、10 上塗り	水性セラミシリコン	100	0.30~0.35	2	2以上	—	24以上	ローラー・刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:800~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
	清 水	0~20	—						

注) 使用する器具により、塗り回数や所要量が異なる場合があります。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。

## SKメンテサーフシステムⅢ:HEW-Ⅲ工法(オール水性型高防水仕上げ) ※下地調整は上記参照

(20℃、65%RH)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗 回数	間隔時間 (hr)			備 考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	下塗り	水性弾性サーフエポ	100	2.2~2.6	2	6以上	16以上	—	M-9ローラー (マステックローラー)
	清 水	3~5	—						
2	※9、10 上塗り	水性弾性セラミシリコン	100	0.30~0.35	2	2以上	—	24以上	ローラー・刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:800~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
	清 水	0~20	—						

特に窯業系乾式パネルの塗り替えには、次の仕様をご参照下さい。

(20℃、65%RH)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗 回数	間隔時間 (hr)			備 考	
					工程内	工程間	最終養生		
下地調整	・劣化した塗膜はケレン等により除去して下さい。ほこり、汚れは水洗い等により除去して下さい。 ・劣化した目地材は除去した後、シーリング材による打ち替えを行って下さい。								
1	下塗り	水性セラミプライマー	既調合	0.10~0.15	1	—	2以上	—	ローラー・刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
	清 水	3~5	—						
2	※9、10 上塗り	水性セラミシリコン	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	ローラー・刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
	清 水	0~20	—						
2	※9、10 上塗り	水性弾性セラミシリコン	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	ローラー・刷毛 エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 パターン幅:25~30cm
	清 水	0~20	—						

## ■施工上の注意点

- ※1. ALC面、多孔質下地、粗面、その他下地に問題がある場合には、ケレン(粉体20kg袋、混和液10kg石油缶)、ミラクフアンドKC-1000(粉体20kg袋、混和液5kgポリ容器)などにて下地調整を行って下さい。なお、改装工事には、ミラクフアンド各種をご使用下さい。
- ※2. 吸い込みが大きい下地、部分的に下地調整を行った面が他の面と比べ著しい吸い込み差を生じる下地及び改装下地への施工については、最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。
- ※3. 下地の状態によりシーラーや目荒しが必要な場合があります。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。
- ※4. 下塗りには必ず指定の材料をご使用下さい。また、下塗りにはこの他、水性ミラクシーラーエコクリヤー(15kg石油缶)、水性ミラクシーラーエコホワイト(15kg石油缶)、溶剤タイプの★ミラクシーラーES(15kg石油缶)もご使用いただけます。
- ※5. 下塗りにはこの他、水性ミラクシーラーエコクリヤー(15kg石油缶)、白色タイプのSK水性弾性シーラーホワイト(15kg石油缶)、水性ミラクシーラーエコホワイト(15kg石油缶)、溶剤タイプの★EXシーラー(15kg石油缶)、★ミラクシーラーES(15kg石油缶)もご使用頂けます。
- ※6. 押出成形セメント板、GRC板などには、下塗材として★マイルドシーラーEPO(14kgセット)をご使用下さい。
- ※7. 押出成形セメント板、GRC板などには、下塗材として★ミラクシーラーEPO(15kgセット)をご使用下さい。
- ※8. 灯油などの材料の使用は絶対に避けて下さい。
- ※9. 清水での希釈率は、スプレー塗り時で「10~20」、刷毛・ローラー塗り時で「0~10」となります。
- ※10. 上塗材の希釈率は、色相及び施工時の気温により変化することがありますのでご了承下さい。
- ※11. 上塗材は所定の乾燥時間(最終養生時間)を厳守して下さい。施工後、塗膜が乾燥するまでの時間内に降雨などにより、塗膜表面が長時間、水分がかかった状態になりますと、所定の低汚染機能が発揮されない場合があります。低汚染機能は乾燥後の塗膜で発揮されるため、乾燥過程で降雨などが予想される場合は、シート養生を行うなどして、塗膜表面に雨が当たらないよう、所定の乾燥時間を厳守して下さい。
- ※12. 施工当日に降雨、降雪、結露が予想される場合は、施工を中止して下さい。また、気象の急変などにより、施工中、施工後に降雨が生じた場合はシート養生などをを行い、塗膜面に直接雨が当たらないようにして下さい。
- ※13. 施工部位より、低汚染性が十分に発揮されないケースがあります。特に傾斜壁の下端部、笠木など水切りがない部位、窓廻り水切りが不十分な場合など、雨が当たらない部位は注意が必要です。
- ※14. 上塗材はむらなく均一に塗布して下さい。低汚染機能を発揮するためには、塗布量の確保が重要な事項です。特に凹部に塗り残しがないよう、注意して下さい。
- ※15. 鉄さびシーリング材などが原因の汚染物質に対しては、低汚染機能が十分に発揮されません。
- ※16. 弾性系塗材や覆層仕上塗材の仕様で軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業系サイディング及び発泡ウレタンなどを用いた高断熱型外壁に塗装する場合は、蓄熱や水の影響、下地の状態、塗装時の環境など、いくつかの条件が重なると、パネルの変形や塗膜のぶくれ、

- はがれなどを生じることがあります。ご採用に当たっては、最寄りの営業所にご相談下さい。
- ※17. 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異常を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行って下さい。
- ※18. 間隙が広いなど、大きな動きが予想されるシーリング打設部への塗装は、塗膜がひび割れる可能性がありますので、なるべく避けて下さい。
- ※19. シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材により塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。
- ※20. 改装工事に溶剤系の下塗材をご使用の場合は、溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し、膨れ、ちぢみなどの異常が発生することがあります。試し塗りにより確認の上、本施工に入ってください。
- ※21. 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上での施工は原則的に避けて下さい。気温5℃以下で施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にして下さい。
- ※22. 塗膜の膨れ、はく離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けて下さい。
- ※23. 既存塗膜のはく離箇所は、既存塗膜のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行って下さい。
- ※24. 防藻、防かび性は繁殖の抑制の効果を示すものです。すでにかびや藻が付着している場合は、「SKKカビ除去剤#5(塩素系)」にて拭き取るなど、適切な下地処理をしてから塗装して下さい。
- ※25. 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるよう十分に攪拌して下さい。
- ※26. 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- ※27. 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- ※28. 補修塗りの際、仕上がりに違いが生じることがあります。色相を揃える場合は、部分的に仕上がりを確認した上で希釈量等を決定して下さい。
- ※29. 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗り仕上げの肌の違いによる若干の色相差を生じることがあります。
- ※30. 最終調整(艶有り以外の半艶、3分艶、艶消しなど)は、被塗物の形状、膜厚や色相、塗り回数、希釈率の差などにより、実際のつやと若干異なって見える場合があります。また、刷毛・ローラー塗装時に塗継ぎ箇所で艶ムラを生じやすい傾向があります。試し塗りの上、本施工に入ってください。
- ※31. 濃色や原色に近い色彩は、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類などが触れる可能性のある部位への施工は避けて下さい。
- ※32. 上塗りにてイエロー、レッド、ブルー、グリーン系など彩度の高い色目を塗装する場合は、隠ぺい性を高めるため、予め隠ぺい性の良い共色を塗装して下さい。
- ※33. 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、はく離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去して下さい。なお、シミが発生した場合は、乾燥後に水拭きなどで除去して下さい。



# エスケー化研株式会社

SK KAKEN

本社 大阪府茨木市中穂積3-5-25 ☎072-621-7733

東京支社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601

国際事業本部 ☎072-621-7727

- |                      |                         |                          |                         |                         |
|----------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 札幌支店 ☎011-784-4000   | 東京支店 ☎03-3204-6601      | 埼玉支店 ☎048-686-2391       | 名古屋支店 ☎052-561-7712     | 広島支店 ☎082-278-4951      |
| 仙台支店 ☎022-259-2431   | 千葉支店 ☎043-304-0411      | 横浜支店 ☎045-820-2400       | 大阪支店 ☎072-621-7721      | 福岡支店 ☎092-629-3427      |
| 旭川営業所 ☎0166-51-8094  | 東京営業所 ☎03-3204-6601     | 静岡営業所 ☎054-284-1877      | 大浜住宅開発営業所 ☎072-621-7747 | 福岡営業所 ☎092-622-5561     |
| 青森営業所 ☎017-762-3855  | 東京住宅開発営業所 ☎03-3204-6602 | 浜松営業所 ☎053-462-7021      | 南大阪営業所 ☎072-253-1910    | 福岡住宅開発営業所 ☎092-622-5562 |
| 盛岡営業所 ☎019-654-9380  | 東京開発本部 ☎03-3204-6603    | 三河営業所 ☎0564-28-1614      | 神戸営業所 ☎078-671-0451     | 大分出張所 ☎097-523-2861     |
| 郡山営業所 ☎024-982-7673  | 千葉住宅開発営業所 ☎043-304-0413 | 北陸営業所 ☎076-266-1041      | 姫路出張所 ☎0792-33-7371     | 長崎営業所 ☎095-887-0871     |
| 新潟営業所 ☎025-285-6551  | 埼玉営業所 ☎048-686-2391     | 名古屋営業所 ☎052-561-7712     | 岡山営業所 ☎086-242-5520     | 熊本営業所 ☎096-367-7271     |
| 前橋営業所 ☎027-265-4100  | 埼玉住宅開発営業所 ☎048-686-2391 | 名古屋住宅開発営業所 ☎052-561-7712 | 広島住宅開発営業所 ☎082-278-4951 | 鹿児島営業所 ☎099-284-5321    |
| 長野営業所 ☎026-239-6210  | 城東営業所 ☎03-3877-7770     | 岐阜営業所 ☎058-273-1981      | 山口営業所 ☎083-924-7575     | 宮崎出張所 ☎0985-61-7779     |
| 松本出張所 ☎0263-40-3644  | 三多摩営業所 ☎042-564-5806    | 三重営業所 ☎059-236-5101      | 高松営業所 ☎087-865-5411     | 沖縄営業所 ☎098-862-5041     |
| 水戸営業所 ☎029-251-6515  | 横浜住宅開発営業所 ☎045-820-5525 | 京都営業所 ☎075-646-3967      | 松山出張所 ☎089-968-7240     |                         |
| 宇都宮営業所 ☎028-633-9721 | 厚木営業所 ☎046-294-3666     | 大阪営業所 ☎072-621-7722      | 北九州営業所 ☎093-621-8505    |                         |

大利根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。特記仕様がある場合は、これを最優先として下さい。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>

特約販売店